

「後方をよく見ていなかった」 バックしてきたゴミ収集車にはねられ男児死亡

2015/01/09 高知県警察本部 特別編集

5日午後1時30分ごろ、高知県の市道をバックしていたトラック（ゴミ収集車）と、後方から進行してきた自転車が衝突する事故が起きた。この事故で自転車に乗っていた6歳の男児が死亡。警察はトラックを運転していた45歳の男を逮捕している。警察によると、ゴミ収集用のトラックは現場付近で作業を行っており、バックで進行していたところ、後ろから進行してきた自転車と衝突した。この事故で自転車に乗っていた6歳の男児が巻き込まれた際に全身を強打。近くの病院へ収容されたが、まもなく死亡した。警察は収集車を運転していた45歳の男を自動車運転死傷行為処罰法違反（過失傷害）の現行犯で逮捕。男児死亡後は容疑を同致死に切り替え、調べを続けている。現場は見通しが悪い交差点の近く。聴取に対して男は「後方をよく見ていなかった」などと供述しており、警察では事故発生の経緯を詳しく調べている。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ
交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

“ぼんやり”は、事故のもと、緊張感をもって！

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

路線バス事故 国土交通省が緊急監査

2015年1月10日(土)0時5分

東京都で9日、路線バスが信号機に衝突して乗客17人がけがをしました。運転手は逮捕され、国土交通省は管理体制などを調べるため、バス会社に緊急の立ち入り監査を行いました。午後3時ごろ、路線バスが道路脇の信号の柱に衝突しました。この事故で、8歳から83歳までの乗客の男女17人がけがをしました。警視庁は、運転手の容疑者（56）を過失運転傷害の疑いで逮捕しました。目撃者：「（運転手は）オタオタしていた。大変なことしちゃった感じ」取り調べに対し、容疑者は「パニックになって、どうしてぶつかったか覚えていない」と話しているということです。国土交通省は容疑者の勤務状況などを調べるため、緊急でバス会社の特別監査を行いました。バス会社によりますと、容疑者は勤続22年のベテランで、持病などはなく、最近の健康診断でも異常はなかったということです。

一時停止せず 交差点で衝突、4人けが

(2015/01/09 12:16)

9日午前8時25分ごろ、神奈川県で交差点で車2台が衝突し、付近を通行中の自転車3台が巻き込まれたと119番があった。警察によると、車の女性1人と自転車の女性3人の計4人がけがをして病院に搬送された。自転車の1人は頭から出血し重傷という。現場は信号機のない交差点。50代の男性会社員が運転する車が一時停止せずに交差点に進入、女性の車と出会い頭に衝突したとみて調べている。女性の車が横転し、近くにいた自転車を巻き込んだ。自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで男性会社員から事情を聴いている。

午前7時 集団登校の小学生4人はねられる

「太陽がまぶしくて、目がくらみ突っ込んでしまった」

(2015/01/09 13:38)

9日午前7時半ごろ、静岡県で、集団登校中の小学生の列に、乗用車が突っ込み、児童4人に軽傷を負わせ逃走した。集団登校のリーダーだった小6児童がナンバーを覚えており、警察が自動車運転処罰法違反（過失傷害）と道交法違反（ひき逃げ）の疑いで、乗用車の建設業の男性容疑者（39）を逮捕した。現場は歩道のない直線道路。「太陽がまぶしくて、目がくらみ突っ込んでしまった」と容疑を認めている。